

令和5年度 農林水産物直販所調査 記入要領

調査の対象は、令和5年6月末時点で各市町村内にある常設店舗で有人販売の直販所です。

常設:基礎工事を伴う建物を設置し、年間を通して毎週1回以上販売を行っていること。テント等を利用した仮設の施設や、量販店等の直販コーナーに生産者が出品している形態は、今回の調査対象には含まれません。
有人:直販所運営者又は委託者が常時1人以上の販売員を置き、販売にあたっており、良心市などで無人販売を行っているところは含みません。

<各質問項目の考え方等>

【①直販所の名称】 正式な名称を記入してください。

【③ホームページの有無】

稼働中のHPアドレス(SNS等も含む)を記入してください。

【④運営主体】 JA〇〇女性部、〇〇生産組合等運営主体の名称を記入してください。

※「市町村、農協、漁協から出資を受けた団体」とは、市町村、農協、漁協単独あるいは複数から出資を受けて設立された協議会や公社、第三セクター、株式会社等を指します。

【⑤店舗の責任者名・職名】 問い合わせの窓口となる担当者名と職名を記入してください。

【⑥従業員数】

直販所の雇用人数。雇用者がおらず生産者が販売に従事している場合は、営業時に店舗常駐の人数。

【⑦参加生産者数】

直販所に生産物を納入している生産者の概算人数と地域内生産者の割合。 ※地域内:同一市町村内

【⑩直販所の売場面積】 ※概算で構いません。飲食施設等はいれなくてください。

【⑪営業時間】

時期により営業時間が異なる場合はそれぞれ「〇月～〇月 〇時～〇時」などと記入してください。

【⑫定休日】 年末年始が定休日の場合も記入してください。

【⑮「土佐寿司」の取り扱い】

「土佐寿司」とは、寿司飯にユズなどの柑橘の酢を使用し、県内の食材を活用した寿司又は県内で伝統的に作られてきた郷土寿司(おから寿司含む)

直販所での「土佐寿司」の販売の有無と、その出品頻度に○を付けてください。

週に何回かの場合やそのほかの場合は、回数等を記入してください。※概算で構いません。

【⑯売り場の商品割合】

地域内・地域外の商品の売り場占有割合を記入してください。 ※概算で構いません。

【⑰現在の安心係の人数】

現在いらっしゃる「安心係」の人数を記載してください。

【⑳直販所の令和4年の販売額】

令和4年1月1日～令和4年12月31日の年間販売額を百万円単位(税込/四捨五入)で記入してください。

※集計困難な場合は、集計可能な直近12カ月分を記入してください。

【㉑年間来店者数】

令和4年1月1日～令和4年12月31日までの来店者数を記入してください。 ※概算で構いません。

【㉒昨年度と比較した直販所販売額の増減】

昨年度と比較した直販所販売額の増減について該当に○を付け、増加または減少となった理由を記載してください。

【㉓近隣施設への食材納品】

保育園、学校、病院、介護施設などへの納品・配達状況について記入してください。

【㉔直販所店舗間の取引の有無】

県内直販所同士での商品取引の有無について該当に○を付けてください。

【㉚龍馬パスポートの対応】

上記「取扱品目」の購入者に対し(レストラン・食堂等は対象外)、龍馬パスポートの対応(スタンプ押印)ができるかどうか○を付けてください。

【③インボイス制度について(R5.10.1～)】

令和5年10月1日からのインボイス制度の対応状況について、該当する項目に○を付けてください。